

# Catch your Dream

## 《 実力テスト返却後、『今』すべきこと 》

今日第1回実力テストの問題用紙を返却しました。これで問題用紙と解答用紙がそろったことになります。実力テストは定期テストと違って出題範囲が広く、とまどった人、また予想以上に点数が取れず落ち込んだ人も多かもしれません。結果がわかった後にどう取り組むかが、その後の成績の伸びに大きくつながっていきます。問題用紙と解答用紙を見て学習状況を具体的に振り返りましょう。

結果が具体的にわかった「今」がチャンスです。自分がどこにつまずいたのか、自分が理解できていない分野はどこなのかをつかみ、今日からの学習に生かしていくことで、進路の実現に向けて力をつけていきましょう。

テスト後にどう取り組めばよいのかをまとめてみました。ぜひ取り組みましょう。

## 《 どう取り組むか 》

### 1、どの問題をまちがえたのか確認する

まず最初に、問題用紙と解答用紙を並べて、自分はどの問題をまちがえたのかをきちんと確認しましょう。まちがえた問題に色ペンやマーカーで印をつけてもよいでしょう。

### 2、間違えた問題をもう一度やる

テスト復習の専用ノートを作り、問題を解き直してみましょう。模範解答を見たり、教科書や参考書で調べ直したりして、間違えた問題を解けるようにします。やってはみたけどわからない・・・という場合は、すぐに先生や友だちに質問しましょう。入試で同じような問題が出たとき、解き方がわかっていれば、焦らず落ち着いて解くことができます。

### 3、できなかった理由を考える

やり方がわかって正答を導き出せるようになったら、なぜその問題ができなかったのかを分析しましょう。やり方がわからなかった以外に、誤答になってしまった（できなかった）原因はありませんか。どこをどのように勉強すればよかったのか、どうして点数につながる解答ができなかったのかを具体的に考えるのです。この点をしっかり押さえておけば、これから先のテストでも同じ間違いを防ぐことができます。その上で、次のテストに向けての取り組みを考え、実践していきましょう。

～誤答になってしまった（できなかった）原因の例～

☐ケアレスミス（うっかりミス）・書きまちがい

☐時間配分を間違えた

☐回答の仕方が不適切（質問されたことに対する答えになっていない）

☐基本が分かっていない

☐応用問題に弱い

☐特定の分野が不得意

## 《 普通科（公立）でも専門的なことは学べる?! 》

普通科を選ぶと専門的な知識を学ぶことができないのかというと、実はそんなことはありません。公立高校の中には、普通科であっても、生徒の興味や適性、進路希望に応じてコース制をとっている高校があるのです。以下のようなコースが設置されているので紹介します。詳細について、各高校のホームページを見たり、学校説明会や体験入学などに参加して調べてみてください。

### 【国際に関する】

学校名	学区	コース名	概 要
若 松	1	国際教養	英語の授業を20単位履修可能。コミュニケーションに重点を置いた授業。
匝 瑳	5	国際理解	中国語か韓国語の選択が可能。
茂 原	7	英 語	英語の単位数を多くし、英語に関する能力の育成と、次世代を担う有能な国際人を目指す。

**【商業に関する】**

学校名	学区	コース名	概 要
佐倉南	4	情報	情報科目の単位数が多い。授業は複数教員によるチームティーチング。
多古	5	ビジネス	商業や情報関連の科目を学び、簿記やビジネス文書検定などの資格取得を目標とします。
松尾	6	ビジネス	商業科の科目を多くしています。
九十九里	6	ビジネス	コース制授業を実施。ビジネス文書実務検定等の資格取得を目指します。

**【家庭に関する】**

学校名	学区	コース名	概 要
松尾	6	生活	商業科・家庭科の科目を多くしています。
九十九里	6	服飾、食物	家庭科技術検定（被服製作・食物調理）等の資格取得を目指します。

**【福祉に関する】**

学校名	学区	コース名	概 要
松尾	6	福祉	将来、社会福祉で活躍したい人向けのコースです。

**【人材育成を目指したコース】**

学校名	学区	コース名	概 要
千葉女子	1	教員基礎	「せんせい」という仕事を知り、教育者になるための素養を高めることができます。
四街道北	4	保育基礎	令和 2 年度設置。実習等を通して保育士等としての基礎的素養を身に付けます。